

ごあいさつ

富士吉田市都市計画マスタープラン の改定にあたって



本市は、霊峰富士の麓に広がる豊かな自然環境と特色ある歴史文化を有し、富士北麓地域一帯の経済・文化・交通の中心地として、また、国際的、全国的な観光地として発展してまいりました。

これまで、本市のまちづくりを進めるにあたっては、20年ごとに定められる富士吉田市都市計画マスタープランに基づき、首都圏からのアクセス向上や富士北麓地域の広域観光の活性化、大規模災害時の避難・救援路の確保など、必要な都市基盤の整備に取り組んでまいりましたが、一方で現在、人口減少や高齢化の進展、気候変動による自然災害の頻発化・激甚化、AIをはじめとする技術革新の急速な進歩等、都市を取り巻く社会経済環境は時代の変遷とともに大きく変化しており、さらに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によって人々の生活様式や働き方までもが大きく転換しております。こうした変化を的確に捉え、対応してゆく必要があることから、20年後の本市の将来像や都市づくりの方向性を示す新たな指針として、このたび富士吉田市都市計画マスタープランを改定いたしました。

まちづくりの推進にあたっては、行政だけでなく、本プランの考え方を市民の皆様と共有しながら、市民・事業者・行政の知恵を結集し、ともに実行することが大切です。本プランで示した方針の実現を目指して、地域の魅力や課題を最も理解している皆様との協働によって進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、住民意向調査やパブリックコメントにて数多くの貴重なご意見、ご提言をお寄せくださいました市民の皆様をはじめ、今回の改定にご尽力を賜りました富士吉田市都市計画マスタープラン基本方針検討審議会委員の皆様並びに関係各位に心から御礼申し上げます。

令和4年3月

富士吉田市長 堀内 茂